

マンドリン四重奏団クアドリフォーリオ

「クアドリフォーリオ」はイタリア語で「四つ葉のクローバー」を意味する言葉です。

四つ葉のクローバーを見つけた人に幸運が訪れるように、皆様にすてきな音楽をお届けしたいという願いが込められています。

[活動履歴]

- 2015年 10月 第10回 ARTE国際マンドリンコンクール マンドリン四重奏部門入選
- 2014年 11月 第7回演奏会 東京・ルーテル市ヶ谷ホール
- 2013年 6月 第6回演奏会 長野・コンサートホールみすず
- 2013年 3月 第5回演奏会 東京・ルーテル市ヶ谷ホール
- 2012年 4月 第4回演奏会 大阪・ムラマツリサイタルホール新大阪 共演:松田 弦(ギター)
- 2012年 3月 第3回演奏会 東京・ルーテル市ヶ谷ホール 共演:松田 弦(ギター)
- 2011年 10月 第6回全国マンドリン四重奏コンクール第二位
- 2011年 8月 第2回演奏会 広島・東区民文化センター小ホール 共演:Pino Bozzolo(マンドリュート&ギター)
- 2011年 1月 第1回演奏会 東京・ルーテル市ヶ谷ホール 共演:Pino Bozzolo(マンドリュート&ギター)

■出演者プロフィール

小林 透 Toru KOBAYASHI ギター

石川県出身。筑波大学大学院 博士課程を修了。
14歳の頃にクラシックギターを始め、これまでに越田滋、
エルマンノ・ポッティエーリ、坂場圭介 各氏に師事。
2006年 第31回GLC学生ギターコンクール大学生の部 第1位、
2009年 第16回埼玉ギターコンクール第1位、
2012年 第2回イーストエンド国際ギターコンクール入賞。
新井伴典氏、ウラジミール・ゴルバッチ氏のマスタークラスを受講。
ソリストとして研鑽を積む傍ら、国内外での音楽交流にも積極的に参加している。

林 真衣 Mai HAYASHI 第一マンドリン

広島県出身。12才よりマンドリンを始め、15才より新井義徳氏に師事。
早稲田大学マンドリン楽部ではコンサートマスターを務める。
2007年日本マンドリン室内楽コンクール第三位。2011年第7回大阪国際
マンドリンコンクール次位。川口雅行氏、K.ハリス氏他のマスタークラスを受講。

上野伸太郎 Shintaro UENO 第二マンドリン

石川県出身。同志社大学マンドリンクラブにて、石村隆行氏のもとで
マンドリンを始める。現在は、マンドリン・アンサンブル・ピアンカフィオーリ、
LANZAなどで活動中。
2015年 第10回ARTE国際マンドリンコンクール四重奏部門入選。

小田怜未 Satomi ODA マンドラ・テノーレ

広島県出身。広島女学院中学高等学校マンドリン部にて松重正清氏のもとで
マンドラを手にする。高校三年次には、全国高等学校ギター・マンドリン音楽
コンクールにて、「田園組曲より/A.アマデイ」を演奏し、朝日新聞社賞を受賞。
明治学院大学マンドリンクラブでは、マンドラパート首席奏者を務める。

徳能総彦 Fusahiko TOKUNO マンドロンチェロ

高知県出身。高知学芸中学高等学校マンドリン部にてマンドロンチェロを始める。
立命館大学マンドリンクラブにて木下正紀氏の指導を受け、三年次より
首席奏者を務める。現在は、マンドリン・アンサンブル・ピアンカフィオーリ、
LANZAなどでマンドロンチェロ、マンドローネ奏者として活動している。

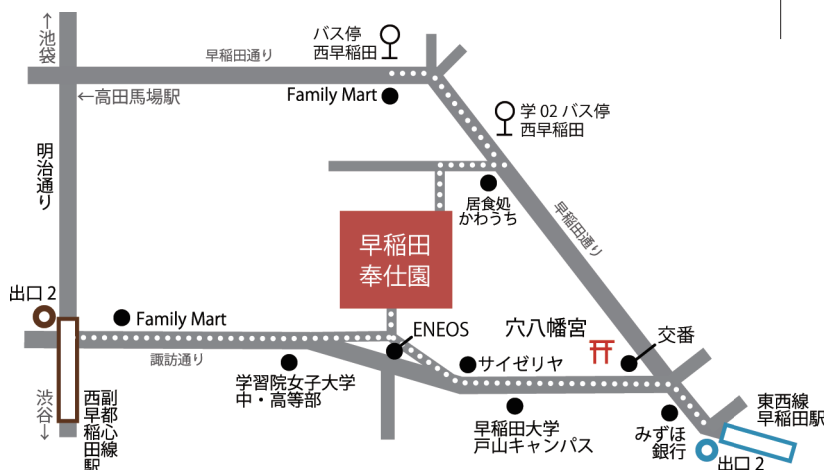
■アクセス

早稲田奉仕園 スコットホール

〒169-8616 東京都新宿区西早稲田2-3-1

TEL 03-3205-5411

東西線 早稲田駅より5分 副都心線 西早稲田駅より8分



■曲目解説

R.カラーチェ(1863-1934年)は、イタリア・ナポリ出身の
マンドリンのヴィルトゥオーゾ。演奏家、作曲家、楽器製作者、
楽譜出版者として、いずれの分野でも類まれなる功績を残しま
した。1924年来日し、皇太子裕仁親王(昭和天皇)の御前で
演奏を行い勲三等瑞宝章が贈られています。イタリアらしい
美しく自由な旋律が魅力的です。

C.ムニエル(1859-1911年)は、イタリア・ナポリ出身の
マンドリン奏者、作曲家。『マンドリンの父』と呼ばれています。
1890年には、ふたつのマンドリン、マンドラ、マンドリュートから
なるマンドリン四重奏団を世界で初めて結成してイタリア全土
で演奏活動を行い、マンドリン四重奏の形を定着させるきっか
けとなりました。

F.ソル(1778-1839年)は、スペイン・バルセロナ生まれの作曲
家、ギター奏者。ギターの第1期黄金期に活躍した一人で、
過去200年にギターのための曲を最も書いた作曲家の一人で
『ギターのベートーヴェン』と呼ばれます。
『エチュード』とは、楽器の練習のために作られた曲を指しま
すが、ソルの『エチュード』は、豊かな音楽性を求められる内容と
なっており、いくつかの作品には副題も付けられて親しまれて
います。演奏会では、R.ディアンズによって弦楽四重奏による
伴奏付に編曲された楽譜を使用します。

M.C=テデスコ(1895年-1968年)は、イタリアのユダヤ系作曲家。
ギターの巨匠であるA.セゴビアとの出会いに触発されて
『ギター協奏曲第1番』と、それに続く100曲余りのギター曲を
作曲し、20世紀におけるギター音楽作曲の大家との名声を
得ました。ハリウッド映画『そして誰もいなくなった』、
『名犬ラッシー 家路』などにも楽曲を提供しています。
『ギター協奏曲第1番』は、原曲では、ギターと管弦楽のために
書かれていますが、今回の演奏会に向けてマンドリン四重奏で
伴奏ができるように壺井一歩氏に編曲を依頼しました。
物語性のある展開と情緒豊かなサウンドをお楽しみください。

■チケット

- 一般前売 1500円(当日500円増)
- 学生前売 500円(当日500円増)
- ペア前売 2000円(2枚組、要予約)
- 全席自由

■チケット取り扱い

マンドリン四重奏団クアドリフォーリオ quadrifoglio@live.jp
(有)絃楽器のイグチ 03-3378-5357 <http://iguchi.main.jp/>
(株)イケガク 03-5952-1391 <http://www.ikegaku.co.jp/>

- ※ クアドリフォーリオメール宛てに前売チケットをご注文頂いた場合は別途送料82円を頂きます
- ※ 未就学児の入場はご遠慮をお願い致します
- ※ 出演者への贈り物は辞退致します